

シリコンライナーを用いた 大腿義足の製作

堀口 知彦、谷 裕司、黒石 義明、
佐熊 重広

〔川村義肢株式会社〕

近年、数多くのメーカーから様々なシリコンライナーが提供されており、それらのシリコンライナーは、下腿切断用として開発されてきたものであった。

これまでに、下腿切断用シリコンライナーを大腿義足に用いた症例が報告されているが、大腿切断の場合、断端の遠位と近位の周径には大きく差が生じる事が多いため、周径差の大きい断端への使用は困難とされていた。

この度、オズール社が大腿切断用として ICEROSS・トランスフェモラルを開発した。

このトランスフェモラルは、断端の遠位と近位の周径差に対応するため円周方向には良く伸び、懸垂のために鉛直方向にはわずかしか伸びない構造となっている。さらに、ライナーとソケットとの間で生じる回旋を防止する機能も備えた設計が施されている。

そこで我々は、このトランスフェモラルを用いて大腿義足を製作し、評価したので報告する。